

史料群番号 49

史料群名	ひめづぎよぎょうきょうどうくみあい <b>姫津漁業協同組合文書</b>	旧所蔵者	姫津漁業協同組合
探訪時住所	新潟県佐渡郡金泉村		
現在の住所	新潟県佐渡市		
探訪年月	昭和25（1950）年7月		
史料の年代	大正6（1917）年	史料の総点数	1点
年代の内訳	近代 1点	筆写稿本	あり
既刊行目録	なし（史料群についての情報は「昭和五十四年三月 水産庁水産資料館所蔵古文書目録 水産庁水産資料館・日本常民文化研究所研究所」）		

収蔵にいたる経緯

「昭和五十四年三月 水産庁水産資料館所蔵古文書目録 水産庁水産資料館・日本常民文化研究所研究所」に「姫津漁業協同組合文書」の目録が載せられているが、本史料群の史料1点は含まれていない。作成者として姫津漁業組合理事の名があり、恐らく姫津漁業協同組合から譲り受けた史料群の一つであろう。しかし、詳細は不明である。

史料群の概要

探訪地の姫津村は近世から明治22年まで存続し、以降は相川町、平成16年に佐渡市となった。近世の姫津村は純漁村で、慶長年中に石見国の漁師を呼んで、達者村の一部に一村を開き、それが姫津村となったと「佐渡年代記」に書かれている。烏賊、鱈、スケトの他に、鮑なども運上していたといわれる。

